

研究構想シート	学校名	浜田市立金城中学校
	氏名	佐々木 陽子
A 研究主題		
夢や希望の実現に向け、挑戦し続ける生徒の育成 ～学ぶ楽しさを学び続ける意欲に～		
B 研究の目的		
人生や社会で生かすことのできる確かな学力を身に付けた生徒を育成するための表現の場や方法を明らかにする。		
C 子どもの実態	E 手立て・内容（研究仮説）	
	D めざす子どもの姿	
	F 検証方法	
G 研究計画		

○素直で穏やかな生徒が多く、さまざまな活動に真面目に取り組む姿が見られる。

○自分に自信がなく、表現することに苦手意識をもったり、主体的にものごとに取り組むことができなかったりする。

○国語科を中心として、要約学習に取り組む。

○タブレットやノート、ワークシート、作品発表、演奏発表など、各教科で多様な表現方法を取り入れる。

○家勉ノート、タブドリLive!などを活用して、家庭学習の充実を図る。

また、定期テスト前は、テスト計画表を作成し、見とおしをもって学習に取り組めるようにする。

○月1回一斉テスト（国・数・英）

○計画的な進路指導の充実  
→3年間を見通した進路指導、年間を通しての計画的な進路指導の実施

○「もっと学びたい」、「学ぶことは楽しい」という思いをもち、主体的に学ぶ子ども。

○自分の考えをもち、自信をもって表現する子ども。

○評価基準・分析基準を設定する。

○タブレットやノート、ワークシートの記述等をもとに、子どもの変容を見取る。

○島根県学力調査の意識調査を昨年度のものと比較し、子どもの変容を見取る。

○C4thの「いいところみつけ」を活用して、子どもの変容を見取る。

○子どもの実態、めざす姿、手だてを全職員で考える。

○1学期授業研究  
夏季休業中：授業構想作成、研究部会や教科部会等で1学期の取組を振り返り2学期へつなげる。

○2学期授業研究

○3学期授業研究

○授業研究の振り返り(全員で)

○研究部や各教科で県学力調査を分析し、指導を振り返るとともに、次年度へつなげる。